

掲載日時 令和6年6月28日 14:00

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、(株)港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、(株)マリタイムデーリーニュース社

## 中国地方整備局管内の港湾における令和5年のコンテナ取扱貨物量 (速報値)

中国地方整備局管内の港湾における令和5年のコンテナ取扱貨物量は、79.2万TEU（前年比+0.09%）となりました。内訳は、外貨が48.2万TEU（前年比+2.2%）、内貨は31.0万TEU（前年比-3.0%）となりました。令和2年は新型コロナウイルスの影響により各港とも取扱貨物量は大きく減少しましたが、その後、コンテナ取扱貨物量は緩やかに増加しています。

【概要】

- 外貨コンテナ取扱貨物量は、48.2万TEU<sup>※1</sup>（前年比+2.2%）となりました。
- 内貨コンテナ取扱貨物量<sup>※2</sup>は、31.0万TEU（前年比-3.0%）となりました。また、国際フィーダー取扱貨物量<sup>※3</sup>も20.7万TEU（前年比+4.2%）と令和4年の19.9万TEUを抜き過去最高値を更新しました。

【調査方法、集計内容】

- 港湾管理者より提供いただいた令和5年（1~12月）のコンテナ取扱貨物量（速報値）を中国地方整備局で集計しました。貨物量は速報値であり今後変更する可能性があります。
- 内訳として、外貨コンテナ取扱貨物量、内貨コンテナ取扱貨物量および国際フィーダーコンテナ取扱貨物量を集計しました。内貨コンテナ取扱貨物量は、国内の2地点間を輸送されるコンテナ取扱貨物量です。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は、国際コンテナ戦略港湾（阪神港、京浜港）で外貨コンテナ船に積み替えられて輸出または外貨コンテナ船から積み替えられて輸入されるコンテナ取扱貨物量です。

- ※1 長さ20フィートのコンテナ1本を1TEU（Twenty-foot Equivalent Units）としてカウント（長さ40フィートのコンテナ1本を2TEUとしてカウント）。
- ※2 内貨コンテナ取扱貨物量には、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量を含む。
- ※3 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は港湾管理者に可能な限り調査・提供いただいた。全量を把握できていないため参考値である。

<問い合わせ先> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3928(直通)(平日・昼間)

クルーズ振興・港湾物流企画室長 まつうら しんじ 松浦 慎治 課長補佐 きたむら たかし 北村 崇

<広報担当窓口> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3905(直通)(平日・昼間)

計画企画官 ふくだ しゅん 福田 俊

## ■ コンテナ取扱貨物量

- 中国地方整備局管内の港湾における令和5年のコンテナ取扱貨物量の速報値は79.2万TEU<sup>※1</sup>であり、対前年同期比で0.09%増加しています。

(図-1、表-1 参照)

※「外貿コンテナ取扱貨物量<sup>※2</sup>」と「内貿コンテナ取扱貨物量<sup>※3</sup>」の合計値を集計しています。(内貿コンテナ取扱量には国際フィーダーコンテナ取扱貨物量<sup>※4</sup>も含む)

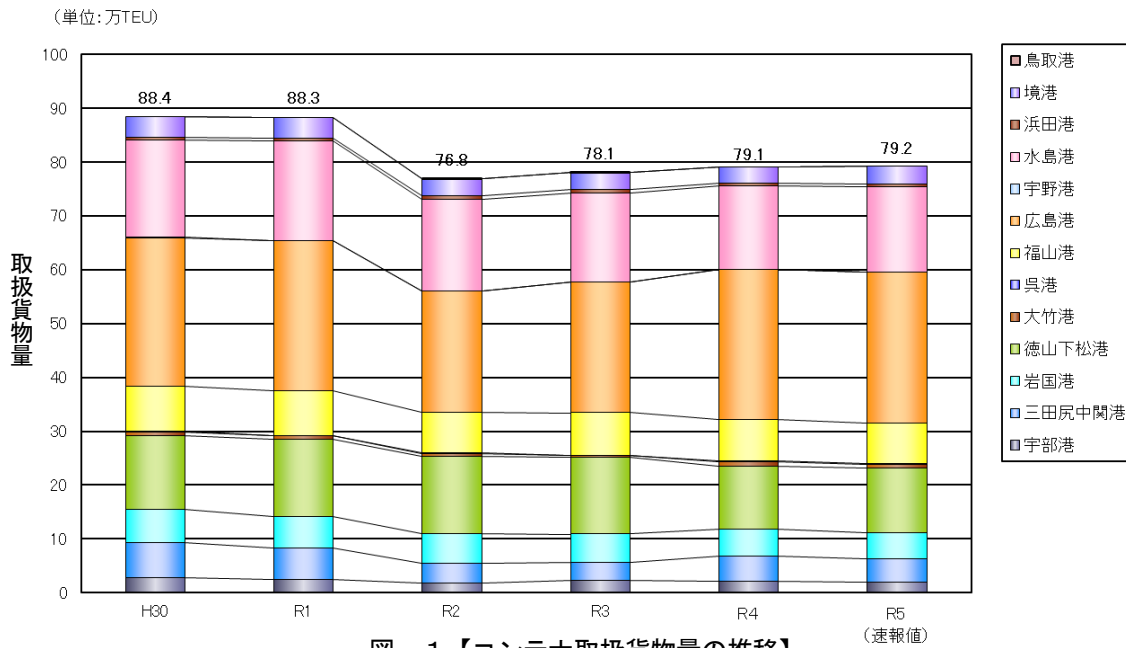


図-1 【コンテナ取扱貨物量の推移】

表-1 【コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位:TEU)

港湾名	令和4年			令和5年 (速報値)			令和4年からの増減 (TEU)	令和4年からの伸び率		
	合計	外貿	内貿	合計	外貿	内貿		合計	外貿	内貿
境港	29,800	20,255	9,545	33,341	20,274	13,067	3,541	11.9%	0.1%	36.9%
浜田港	5,145	4,215	930	4,946	4,748	198	▼199	▼3.9%	12.6%	▼78.7%
水島港	155,755	122,729	33,026	158,977	116,370	42,607	3,222	2.1%	▼5.2%	29.0%
広島港	279,322	156,490	122,832	279,994	161,536	118,458	672	0.2%	3.2%	▼3.6%
福山港	76,583	69,008	7,575	75,050	66,521	8,529	▼1,533	▼2.0%	▼3.6%	12.6%
呉港	554	0	554	524	0	524	▼30	▼5.4%	—	▼5.4%
大竹港	9,098	0	9,098	8,019	0	8,019	▼1,079	▼11.9%	—	▼11.9%
徳山下松港	116,016	57,343	58,673	119,732	66,852	52,880	3,716	3.2%	16.6%	▼9.9%
岩国港	50,455	28,600	21,855	47,569	29,246	18,323	▼2,886	▼5.7%	2.3%	▼16.2%
三田尻中関港	47,148	13,218	33,930	43,814	16,510	27,304	▼3,334	▼7.1%	24.9%	▼19.5%
宇部港	21,332	0	21,332	19,916	0	19,916	▼1,416	▼6.6%	—	▼6.6%
合計	791,208	471,858	319,350	791,882	482,057	309,825	674	0.09%	2.2%	▼3.0%

## ■ 外貿コンテナ取扱貨物量<sup>※2</sup>

- ・中国地方整備局管内の港湾における令和5年の外貿コンテナ取扱貨物量の速報値は48.2万TEUであり、対前年同期比で2.2%増加しています。〔輸出：0.4%増加、輸入：4.4%増加〕  
(図-2、表-2参照)

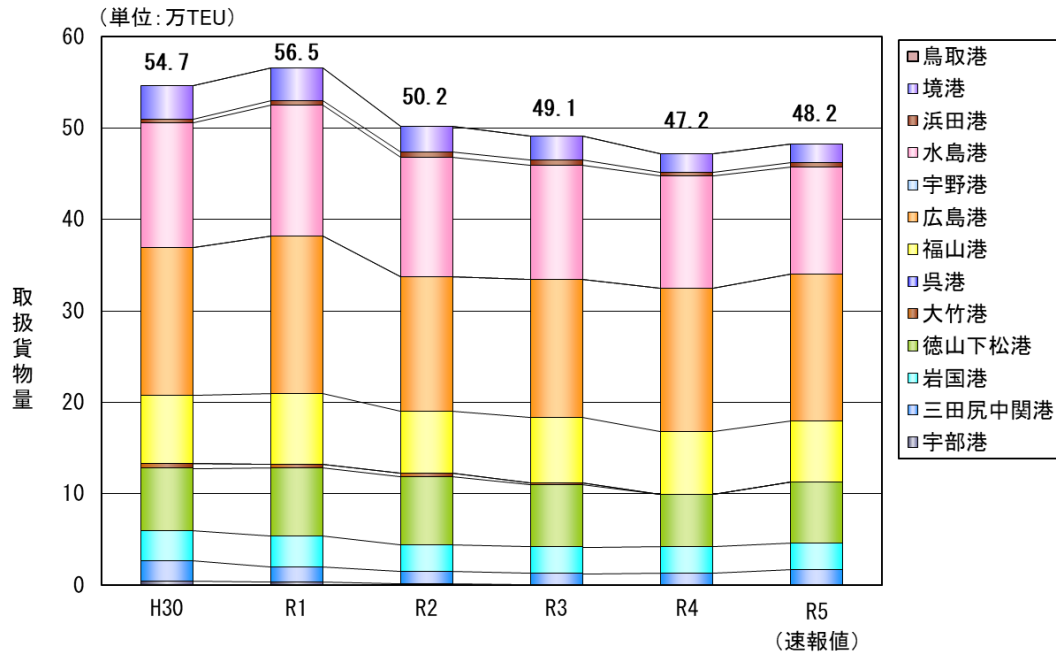


図-2 【外貿コンテナ取扱貨物量の推移】

表-2 【外貿コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位:TEU)

港湾名	令和4年			令和5年 (速報値)			令和4年からの増減 (TEU)	令和4年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
境港	20,255	12,518	7,737	20,274	13,025	7,249	19	0.1%	4.1%	▼6.3%
浜田港	4,215	2,193	2,022	4,748	2,508	2,240	533	12.6%	14.4%	10.8%
水島港	122,729	61,735	60,994	116,370	58,662	57,708	▼6,359	▼5.2%	▼5.0%	▼5.4%
広島港	156,490	87,629	68,861	161,536	88,247	73,289	5,046	3.2%	0.7%	6.4%
福山港	69,008	33,517	35,491	66,521	32,422	34,099	▼2,487	▼3.6%	▼3.3%	▼3.9%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—
大竹港	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—
徳山下松港	57,343	38,275	19,068	66,852	41,230	25,622	9,509	16.6%	7.7%	34.4%
岩国港	28,600	18,869	9,731	29,246	18,376	10,870	646	2.3%	▼2.6%	11.7%
三田尻中関港	13,218	7,462	5,756	16,510	8,715	7,795	3,292	24.9%	16.8%	35.4%
宇部港	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—
合計	471,858	262,198	209,660	482,057	263,185	218,872	10,199	2.2%	0.4%	4.4%

## ■ 内貿コンテナ取扱貨物量<sup>※3</sup>

- 中国地方整備局管内の港湾における令和5年の内貿コンテナ取扱貨物量の速報値は31.0万TEUであり、対前年同期比で3.0%減少しています。〔移出：1.3%増加、移入：6.1%減少〕  
(図-3、表-3参照)

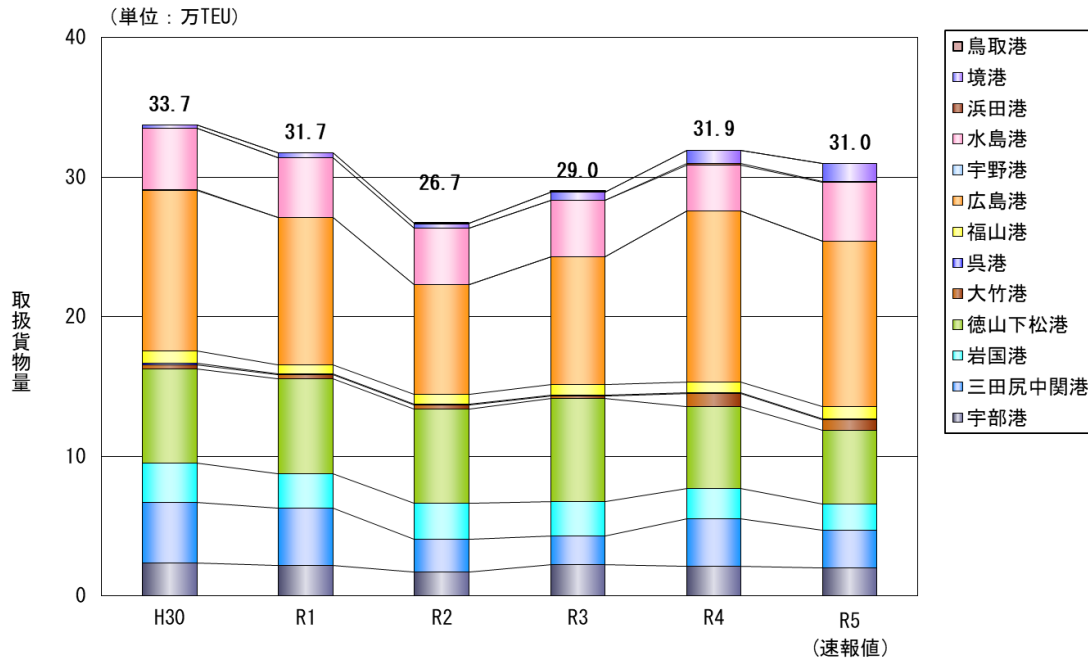


図-3 【内貿コンテナ取扱貨物量の推移】

表-3 【内貿コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位:TEU)

港湾名	令和4年			令和5年 (速報値)			令和4年からの増減 (TEU)	令和4年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
境港	9,545	2,687	6,858	13,067	3,603	9,464	3,522	36.9%	34.1%	38.0%
浜田港	930	410	520	198	0	198	▼732	▼78.7%	皆減	▼61.9%
水島港	33,026	16,505	16,521	42,607	21,218	21,389	9,581	29.0%	28.6%	29.5%
広島港	122,832	51,675	71,157	118,458	52,220	66,238	▼4,374	▼3.6%	1.1%	▼6.9%
福山港	7,575	4,883	2,692	8,529	5,169	3,360	954	12.6%	5.9%	24.8%
呉港	554	280	274	524	265	259	▼30	▼5.4%	▼5.4%	▼5.5%
大竹港	9,098	4,899	4,199	8,019	4,098	3,921	▼1,079	▼11.9%	▼16.4%	▼6.6%
徳山下松港	58,673	21,709	36,964	52,880	22,246	30,634	▼5,793	▼9.9%	2.5%	▼17.1%
岩国港	21,855	6,479	15,376	18,323	5,445	12,878	▼3,532	▼16.2%	▼16.0%	▼16.2%
三田尻中関港	33,930	15,346	18,584	27,304	13,011	14,293	▼6,626	▼19.5%	▼15.2%	▼23.1%
宇部港	21,332	10,883	10,449	19,916	10,192	9,724	▼1,416	▼6.6%	▼6.3%	▼6.9%
合計	319,350	135,756	183,594	309,825	137,467	172,358	▼9,525	▼3.0%	1.3%	▼6.1%

## コンテナ貨物に関する主なトピックス（令和5年1月から令和5年12月まで）

（各港湾管理者からのヒアリングを基に、中国地方整備局がとりまとめ）

### 【境港】

- ・国際フィーダー航路（阪神航路）が開設され、内貿コンテナ取扱貨物量が増加しています。（前年同期比で36.9%増加）
- ・令和5年7月11日よりガントリークレーン2号機の供用を開始しました。

### 【広島港】

- ・コンテナ取扱貨物量は、過去最高を更新しました。

### 【福山港】

- ・令和5年6月に神戸を結ぶ内貿定期コンテナ航路が増便になりました。（週1便→週2便）

### 【大竹港】

- ・令和5年12月より内貿定期コンテナ航路が減便となりました。（週4便→週2便）

### 【徳山下松港】

- ・令和5年12月に中国定期コンテナ航路が東南アジア定期コンテナ航路（中国経由）に変更になりました。

## ■ 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量<sup>※4</sup>

参考

- 中国地方整備局管内の港湾における令和5年の、主に阪神港を利用した国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は20.7万TEUであり、対前年同期比で4.2%増加しています。

(図-4、表-4参照)

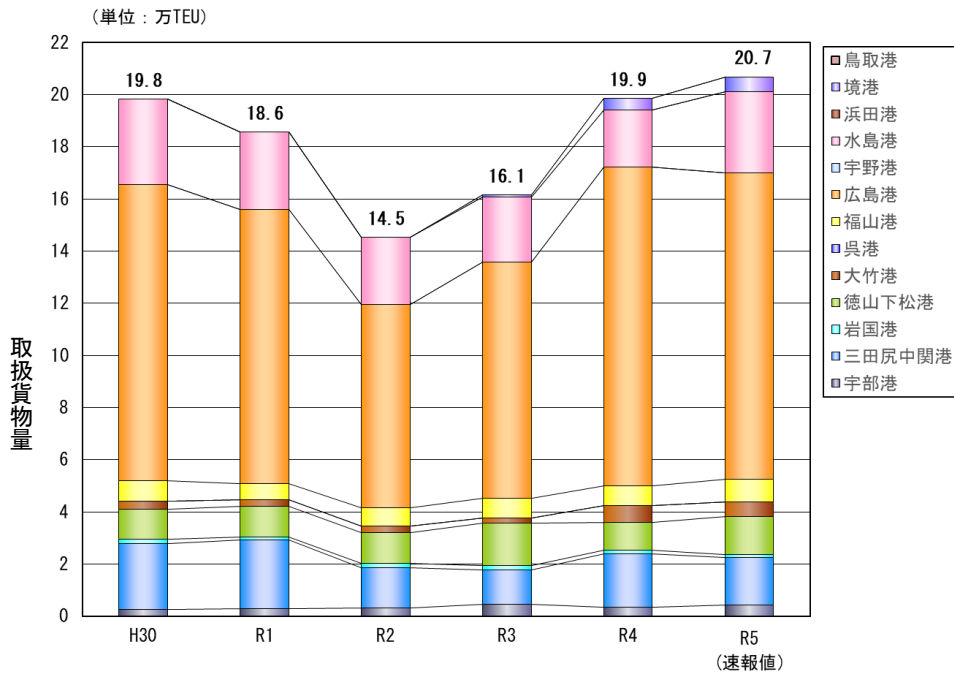


図-4 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の推移】

表-4 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位:TEU)

港湾名	令和4年			令和5年 (速報値)			令和4年からの増減 (TEU)	令和4年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
境港	4,336	2,117	2,219	5,810	2,983	2,827	1,474	34.0%	40.9%	27.4%
浜田港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
水島港	22,024	11,307	10,717	31,144	15,108	16,036	9,120	41.4%	33.6%	49.6%
広島港	122,271	51,673	70,598	117,525	52,219	65,306	▼4,746	▼3.9%	1.1%	▼7.5%
福山港	7,575	4,883	2,692	8,521	5,161	3,360	946	12.5%	5.7%	24.8%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
大竹港	6,373	2,174	4,199	5,659	1,758	3,901	▼714	▼11.2%	▼19.1%	▼7.1%
徳山下松港	10,790	9,122	1,668	14,688	10,548	4,140	3,898	36.1%	15.6%	148.2%
岩国港	1,371	1,089	282	929	526	403	▼442	▼32.2%	▼51.7%	42.9%
三田尻中関港	20,284	15,073	5,211	18,378	12,697	5,681	▼1,906	▼9.4%	▼15.8%	9.0%
宇部港	3,502	2,705	797	4,192	3,252	940	690	19.7%	20.2%	17.9%
合計	198,526	100,143	98,383	206,846	104,252	102,594	8,320	4.2%	4.1%	4.3%

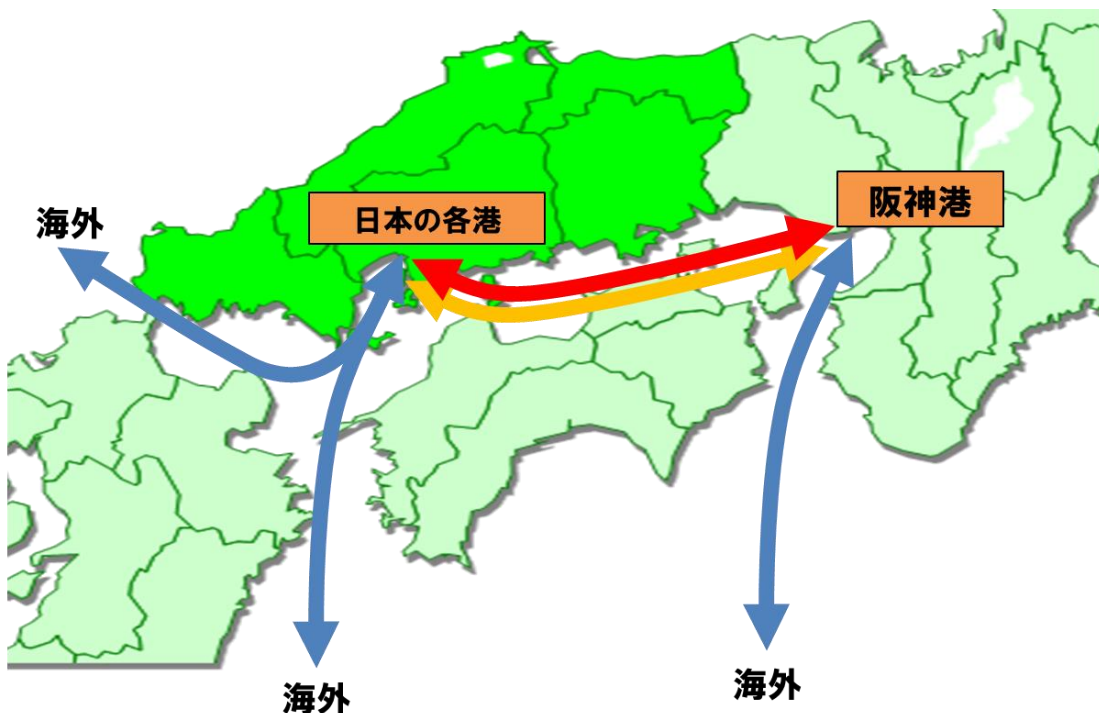
※1 TEU (Twenty-foot Equivalent Units) とは、20 フィート (コンテナの長さ) 換算のコンテナ取扱個数の単位です。国際輸送に用いられるコンテナには主に、20 フィートコンテナ、40 フィートコンテナがあり、40 フィートコンテナ1個は2TEUと計算します。20 フィートコンテナ (長さ約 6.06m×幅約 2.44m×高さ約 2.59m) 1個の内容積は約 33m<sup>3</sup>です。

※2 外貿コンテナ取扱貨物量とは、日本の港湾 (本報告中では中国地方整備局管内の港湾) と海外の港湾間で直接輸出入される (取り扱われる) コンテナ取扱貨物量を言います。(下図の「ダイレクト輸送」を参考)



※3 内貿コンテナ取扱貨物量とは、国内の2地点間を輸送されるコンテナ取扱貨物量です。内貿コンテナ取扱貨物量には、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量も含まれます。(下図の「国内輸送」を参考)

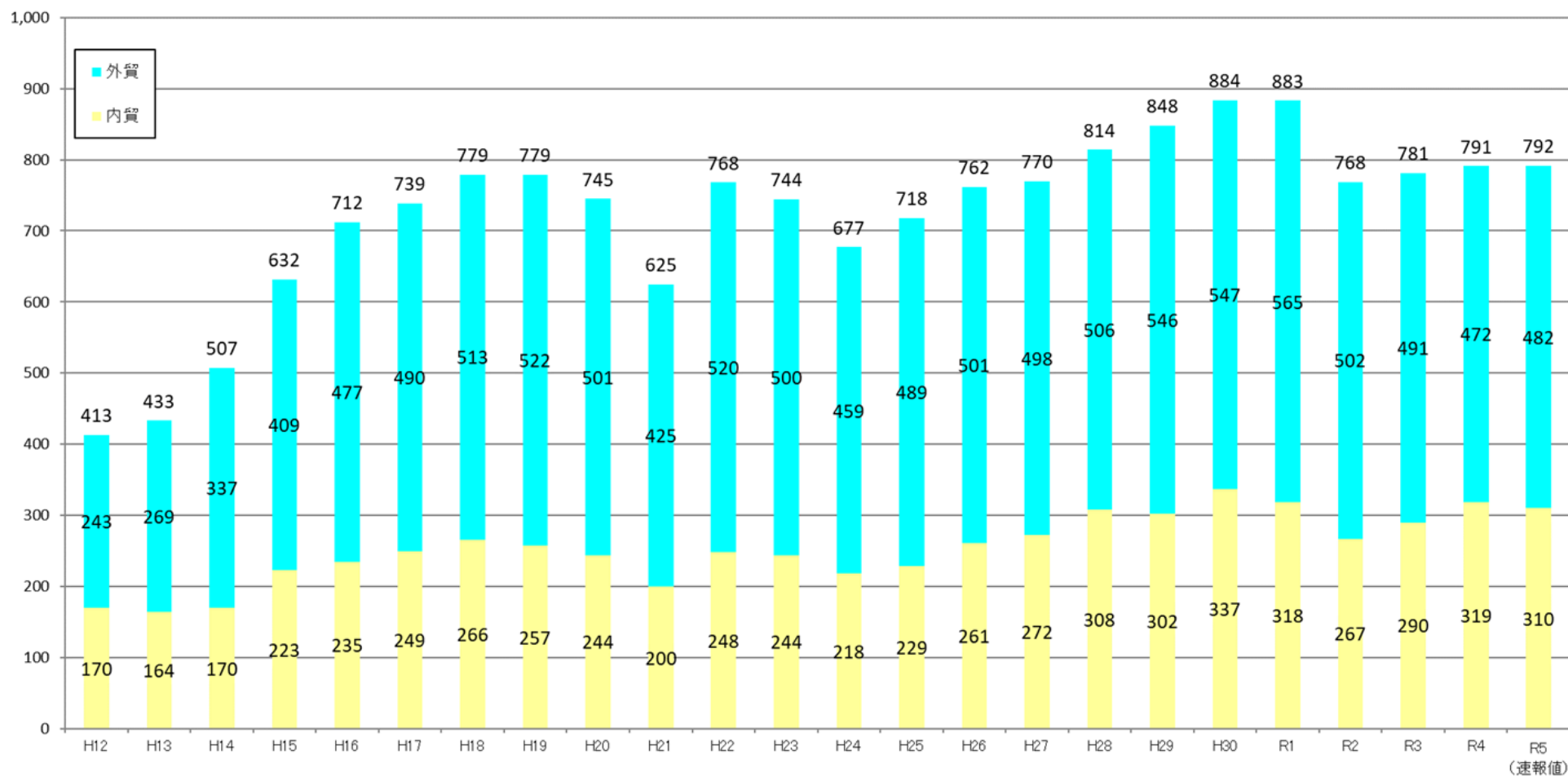
※4 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量とは、コンテナ貨物を海外へ輸出する場合、中国地方整備局管内の港と国際コンテナ戦略港湾 (阪神港、京浜港) 間を内航船で輸送した後、国際コンテナ戦略港湾で外貿コンテナ船に積み替えられて輸出されるコンテナ取扱貨物量を言います。コンテナ貨物を海外から輸入する場合はその逆の流れとなります。(下図の「国際フィーダー輸送」を参考)



【凡例】  
↔:ダイレクト輸送(直接海外へ輸送)  
↔:国際フィーダー輸送(国際コンテナ戦略港湾[阪神港、京浜港]間を經由して海外へ輸送)  
↔:国内輸送(国内の港間での輸送)

# (参考)中国地方整備局管内のコンテナ取扱貨物量推移

[千TEU]



出典: H12~R4港湾統計(年報)、R5: 中国地方整備局調べ